

集中ケア認定看護師



集中ケア認定看護師とは

重症かつ集中治療を必要とする患者に、病態の変化を予測し重篤化を回避できるように早期から介入し、退院後のQOLを見据えて廃用症候群の予防や早期リハビリテーションを実践しています。

また不安を抱えた家族への看護、救急医療の場における終末期の患者家族への意思決定支援など、倫理的問題を抱えた患者家族の支援を行っていく役割があります。



活動内容

急性期にある患者さんのフィジカルアセスメントを行い、適切な方法やタイミングを見極めてケアを提供するとともに、ライン類の管理や固定、離床の進め方など、安全なケアを提供できるように、看護スタッフへの支援も行っています。

また週1回、呼吸ケアサポートチームで院内のラウンドを行い、一般病棟で人工呼吸器を装着している患者の人工呼吸管理(口腔ケアや気管チューブ固定、設定や離脱に向けてのケアの評価)に関する支援を行っています。



活動アピール

酸素療法や人工呼吸器管理、気管チューブの固定方法、チューブ宿連管理、離床の進め方など。どんなことでも気軽にご相談ください。

